

社会福祉法人まりも会

清瀬療護園

広報紙

ほのぼの通信

4月26日(水)

いちご狩り

晴れたら広場で実施する予定でしたが、当日は雨が降っていたため、1階活動室が「い



ちご農園」に早変わりし、皆さん、いちご狩りイベントを楽しんでいました。ツタに付いているいちごを探ってそのまま食べたり、コンデンスミルクを付けて食べたり、また飲食できない方はいちご柄のハンドタオルを「収穫」していただきました。皆さん、いちごの収穫体験を思う存分楽しんでいただけたことと思います。



第79号

〒204-0023 東京都

清瀬市竹丘3-1-72

清瀬療護園

TEL:042-493-3235

Fax:042-493-3234

発行

地域福祉委員会

(広報部門)

5月17日(水)

イースターエッグを探せ!

広場で春の宝探しイベント『イースターエッグをさがせ!』がありました。

広場に隠されている『イースターエッグ(玉子)』を5個見つけて、受付でその玉子を割って、その中に「当たり」の紙が入っている素敵な景品をもらえると、いう屋外型の宝探しゲームです。

その日は夏のように暑かったのですが、皆さん、草むらや木の枝の上などに隠されていたイースターエッグ(玉子)をよく探して見つけていました。



6月7日(水)

小金井公園へ

よく晴れた気持ちのいい日、ユニットの外出企画で行きました。広々とした公園を散策し、お昼ご飯の「唐揚げ弁当」や「ミックスフライ弁当」など、それぞれの方が好きなお弁当を召し上がり



ました。公園の木々を見ながら食べた食事はまた格別だったのではないのでしょうか。

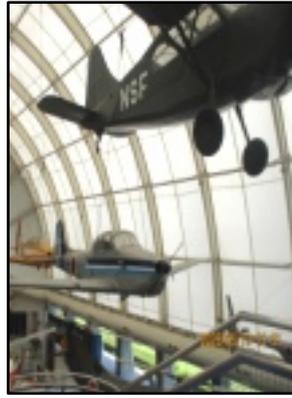


5月10日(水)

所沢航空記念公園へ

久しぶりの通所の外出企画として支援員と通所ご利用者様、総勢15名で行きました。

公園内の藤棚の木陰で昼食のお弁当を食べ、航空発祥記念館(ミュージアム)で飛行機の実物を見たり映像を見たりしました。広場も散策し、ソフトクリームを食べた方もいました。また気候のよい日にどこかに行きたいと思



パラシュート・バルーン

6月28日(水)

1階活動室で「パラシュート・バルーン」を行ないました。ご利用者様と支援員が円形になりパラシュート(布)を持ち、それを上にあげたり下げたり、またご利用者様が真ん中に集まりその周りをパラシュート(布)を広げて持った支援員がぐるぐると回ったりしました。沢山のご利用者に参加していただきました。今後も色々なプログラムを考えて実施していきたいと思

います。



インスタ始めました!

清瀬療護園 生活介護(通所)



生活介護部門(通所)でインスタグラムを始めました。日中活動室での日々の活動風景を中心に投稿していきますので、どうぞ皆さんお楽しみください。

皆さんぜひ、フォローをよろしく
お願いします!!

【ユーザーネーム】
kr_seikatsukaigo



所沢航空記念公園にて

まさお 日記

あぶなかつた！

航空公園でのボク！

5月10日に、日中活動室の外出企画として、通所をしている仲間たちと所沢の航空記念公園に遠足に出かけました。汗をかくぐらいとても暑かったです。航空公園は初めてではありませんが、こんなに大勢で行ったことは初めてでした。公園は広いので、電動車いすの運転がありがたい僕にとっては、とても安全な場所でした。(のはずだった……！)

11時半ごろ、公園内の藤棚の下でお昼ご飯、おいしくナポリタン(スバゲティ)をいただいた後、広い公園を散歩しようとして藤棚から出ようと、電動車いすのレバーを押した。車いすが動き始め

た！すると近くにいた職員が大声で「ストップ！ストップ！落ちる！落ちるく！」

そう、ボクの目の前には大きな「がけ」(段差)があったのだ！

(あく、あぶなかつた……、もう少しで落ちるところだった)

まさに転落寸前だったがなんとかこの局面を乗り越え、航空公園内のミニシアターで飛行機の歴史に感動し、アイスコーヒーを飲んで1日の「しめ」を行なった！

こんなに広く、フラットな道の公園内に、大きな落とし穴があった……！

油断大敵、これはこれまでのボクの人生にも言えること、何事にも注意深く行動していきたいと思えます。

(清瀬療護園 利用者)

通所ご利用者様募集！

現在、清瀬療護園では生活介護(通所)ご利用者様(女性)を募集しています。清瀬市、東久留米市、東村山市(一部)、小平市(一部)の送迎時間が片道30分圏内にお住まいの方で、市町村が発行した「障害福祉サービス受給者証」のサービス種別欄に「生活介護」が記載されている方が対象です。

詳細は、清瀬療護園 地域支援課 生活介護担当(通所直通)までお問い合わせください。

【清瀬療護園】
(東京都清瀬市竹丘3-1-72)
電話(通所直通) 042-493-3578



皆で『アド街ッ天国』の録画を見ています

いくの日記 買い物外出

この前の日曜日に、私の住んでいる1階ユニットの企画で、他の利用者さんと私、それと職員2人で、近くの『和食レストランとんでん』に行きました。私はチョコレートパフェと烏龍茶を注文しました。すごくおいしかったです。『とんでん』に行ったのは8年ぶりです。もう亡くなった元利用者の岡部さんに連れて行ってもらったのが最後だから、ほんとは久しぶりで懐かしかったです。また行きたいな。

食べ終わってから秋津にある洋服屋さん『しまむら』に行きました。買い物はコロナでずっと行けなかったから、3年ぶりぐらいの買い物でも楽しかったです。いろいろ見て、ズボンとキャラクタータートル、靴下(ソックス)を買いました。洋服は私に合うサイズのものがないから、私には大きかったから買いませんでした。でも今度、どこかに買い物に行ったらときに買いたいと思います。久しぶりに外食して、買い物して、本当に楽しかったです。

(清瀬療護園 利用者)



春のイベントにて



『創作和菓子ほのか』さん



清瀬療護園 地域福祉委員会 武川晃二

第2回



今回は、清瀬駅北口から『けやき通り』を北に歩いて2分ほどのところにある和菓子専門店『創作和菓子

ほのか』さんを紹介したいと思いきや、オーナーさんにインタビューしてきました。(質問者は武川) ☆なぜ清瀬駅の近くでお店を開こうと思ったのですか？ (オーナー)物件があったからです。☆創業何年ぐらいでしょうか？ (オーナー)18年です。☆このインタビュー前に、お店の和菓子は何個か購入して食べました。購入した和菓子が、今の時期にピッタリで、見栄えが綺麗でした。食べてみての感想ですが、あんこが甘過ぎず、さっぱりとした甘さでした。大きさは手の平サイズの和菓子ですが、そこまで物足りないと思わなかったです。和菓子を作る上で、何かこだわっている事はありますか？ (オーナー)そうですね、こだわりと言うか：そんな話だと、砂糖を控えているわけではないのですが、きちんと甘さが感じられる様に、大きさとレシビも材料もそうなんです。それを調整して作っています。甘くなくて美味しいというのは、私は(和菓子としては)邪道だと思っています。すので、きちんと甘くて美味しい和菓子を作っています。 ☆自分が以前行きつけだった美容院の雑誌に『ほのか』さんのお店が紹介されていたのを知って、ここ清瀬のお店でどんな人が和菓子を作っているのかを知りたくて、『ほのぼの通信』に載せさせていただきたいと思ってインタビューをしに来ました。

(オーナー)私は、清瀬の出身でもなく、縁もゆかりもないのですが、たまたま物件がここにあっていたから、お店を出しただけですけれど、清瀬は住んでみていい所ですね。都会すぎず、適度に田舎な感じで。たまたまここ清瀬に来たのですが気に入っていますよ。 ☆あんこは北海道産の物を使用している、と雑誌に載っていたのですが？ (オーナー)こしあんは北海道産。「どらやき」や「もなか」は盛岡ですかね。 ☆和菓子の「清瀬の里」「清瀬の丘」も手作りなんですか？ (オーナー)どこから、どこまでが手作りかというの、あれですけど、まあここで私が作っているの、手作りなのかな、と思います。 ☆お菓子のネーミングも、すごく良いですね。 (オーナー)(笑)そうですね、だいぶ面白おかしくて、色々賛否両論あるようですが、適当にわいのわいの賑やかに召し上がっていただけたらなと思っています。 ☆本日はインタビューをお受け下さり、どうもありがとうございました。(インタビュー後に「清瀬」という和菓子があり、気になって買ってみました。オーナーさんから、その和菓子は清瀬の市長に賞賛されたという事でした。『ほのか』さん、インタビューをどうもありがとうございました。これからもおいしい和菓子をたくさん作り続けてください。(支援員)



春のイベントにて

誕生日を迎えて

7月で43才になります。清瀬療護園に入って1年2ヶ月になりました。清瀬 利用者 和久 梢

好きな食べ物は何ですか？ 元々ビールが大好きですが、園のお祭りとかでお酒が出る時があるそうなので楽しみにしています。 今一番やりたいことは髪を金髪に染めたいことと原宿に行ってネックレスを買いたいです。 これからも職員の皆様よろしくお願ひいたします。